

2015年9月30日
ボランティア委員会

2015年病院体験ボランティア参加者の感想

2015年8月17日（月）～21日（金）に当院でのボランティア活動を希望した中学生・高校生5名を受け入れ、外来棟1階で患者の案内誘導やエレベーターの開閉補助、自動再来受付機の操作補助などを中心に病院でのボランティア活動を体験してもらいました。

参加者から寄せられた感想文（抜粋）をご紹介します。

[高校2年生 女子]

夏体験ボランティアに参加し、挨拶や案内誘導をさせていただきました。初日はガチガチに緊張し、相手との距離間がつかめず、黙ってしまうこともありました。指導者の方に指摘を受け、自分は挨拶をして返事をしてもらえないことを恐れ、相手のためにしているということを忘れていたことに気付かされました。その後、積極的に挨拶をしていくと、質問されることも増え「ありがとう」などの言葉を掛けてもらい嬉しかったです。この経験で学んだことを忘れずに頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。

[中学3年生 女子]

夏体験ボランティアに参加して、患者さんへの挨拶やエレベーターの案内をさせていただきました。そこで出会った患者さんを通して「お互い目をあわせ、伝えようと言う気持ちをもって話すことで、相手が求めることを見つける事が出来る」ということに気が付きました。これからもこの気付きを生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

[中学校3年生 女子]

夏体験ボランティアに参加させていただいて本当に良かったと思っています。挨拶を大きな声でする大切さや、ボランティアがただ私たちが「与えているもの」ではなく、逆に沢山のことを「与えられるもの」なのだと改めて実感させていただいて、本当に良い経験になりました。ありがとうございました。今回学ばせていただいたことをこれからの生活に生かしていけたら、と思います。

今回の体験ボランティアに参加された皆様のご活躍を心より祈念いたします。